

# 議会のトピックス

## TOPICS

議会報告会を開催

議案の審議結果

常任委員会の報告

ここが聞きたい 12人が一般質問

常任委員会視察報告

公立保育園・幼稚園に  
空調を整備する  
ための  
予算を決定



# 「議員と語るろう」

## 議会報告会を開催

11月10・11・12日に5カ所の地区センターで「議員と語るろう」議会報告会を開催しました。議会報告会は、議会の活動を知っていただき、意見交換を通じていただいた意見をこれからの議会活動や政策提案に活かすことを目的としています。



姫治地区センター会場

議員が議会広報紙「議会のトビラ」を使って、9月議会での平成29年度決算審査や常任委員会での審議内容等を説明した後、「災害への備え」をテーマに意見交換を行いました。

いただいたご意見は、内容によって3つの常任委員会に振り分け、その取り扱いについて審議しました。常任委員会ごとに、意見に対する対応や取り組み方針をいくつか掲載します。



久々利地区センター会場

### 〔総務企画委員会〕

災害に備えてみなさんが様々な取り組みをしていることがわかりました。まずは自助が大切であることを広く周知し、取り組み内容を市民が共有できるように情報発信していきます。

防犯カメラの設置を要望する声が多くありました。団地によっては設置を検討しているところもあると聞きます。「防災」だけでなく「防犯」についても勉強し、補助制度等検討していく必要があると考えます。

### 〔建設市民委員会〕

新たに県が設置予定の水位計について、設置場所の選定や、水位情報の確認方法についてご質問をいただきました。担当課に確認したところ、久々利川、大森川等6カ所と、姫川については上流の多治見市内に、県が危機管理型水位計を設置することです。また、水位の情報は市のホームページで確認することができるようになります。

### 〔教育福祉委員会〕

マーンにおけるにぎわいづくりと施設利用の向上に関するご意見をいただきました。児童センターや絆るゝむの利用者数は、マーンへの移転前より大きく伸びています。議会と子育て世代との意見交換会等を通して意見・アイデアを集約し、より活気のある施設になるよう取り組んでいきます。



## その他いただいたご意見

- ・防災行政無線による火災放送がなくなることが不安だ。
- ・防災訓練の内容を充実させた。他地域での訓練を見学する等参考にできるといい。
- ・岐阜医療科学大学の開設に向けた受け入れ態勢は充分か。これを契機に帷子地区の発展を期待する。
- ・議員と直接意見交換ができるのはよい。若者、女性の意見を聴く工夫、取り組みを考えてほしい。

いただいたご意見をまとめた「議会報告会実施報告書」は、可児市議会のホームページで見ることができます。



参加してくださったみなさん、ありがとうございます。

# 第5回定例会

平成30年第5回定例会を11月29日から12月20日までの22日間の会期で開き、平成30年度一般会計補正予算や条例の制定など13件を審議しました。



## 提出された議案と審議結果

今回提出された議案は、予算関係3件、条例関係9件、その他1件で、すべて原案のとおり可決しました。



番号	件名	結果
62	平成30年度一般会計補正予算（第4号）	◎
63	平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	◎
64	平成30年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）	◎
65	部設置条例の一部改正	◎
66	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	◎
67	学校教育法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	◎
68	市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正	◎

番号	件名	結果
69	常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正	◎
70	職員の給与支給に関する条例の一部改正	◎
71	教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部改正	◎
72	教育研究所設置条例の一部改正	◎
73	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	◎
74	可児川防災等ため池組合規約の変更	◎

【結果の表示記号】◎全会一致で可決

議案の詳しい内容については、議会ホームページで確認いただくか、議会事務局窓口で閲覧することができます。

### 保育園・幼稚園への空調設置

公立保育園・幼稚園の空調設備に関しては、一部の園の保育室に設置されていない状況でした。昨年夏の酷暑もあり、早急に整備するよう議会としても強く要望してきたところ、今回の補正予算により、夏までにすべての園に設置されることになりました。

# 常任委員会報告

## 第5回定例会の議案審査等の概要です。

### 予算決算委員会

今期定例会では平成30年度補正予算3件の審査を行いました。

#### 一般会計

#### ◆◆質疑◆◆

**Q** ふるさと応援寄附金の全国的傾向は。さらなる増収に向けた本市の方策は。

**A** 平成29年度、全国のふるさと応援寄附金額は約3653億円、前年度比1.3倍、件数は約1730万件で約1.4倍という状況である。本市においては本年度、既に金額で約2億円、件数で約5000件となっており、対前年度比、金額で約4倍、件数で約10倍である。

本市の増収策としては、平成

30年1月末に返礼品の品目を約400件に増やすとともに、平成30年10月より空き家管理サービス、12月より家族の見守りサービスなど地域ニーズに応えるメニューを追加した。また、寄附金の申し込み及び支払い方法の拡充のため、本年度よりポータルサイトを2つ増やしたほか、コンビニ決済やマルチペイメントを追加した。その他、寄附金の活用状況が分かるニュースレターに花フェスタ記念公園の優待券やぐるっと可児グルメのチラシを同封した。市内ゴルフ場にてPRポスターを掲示して市外からのゴルフプレーヤーへの呼び掛けも行っている。

**Q** 10月から導入予定の地方税共通納税システムとは。

**A** 現在行うことのできる法人

市民税の電子申告、個人市民税の給与支払報告書や償却資産申告書の提出に加え、県または市町村へ電子納税が可能となるものである。納税者は一回の操作で複数の地方公共団体に電子納税が可能となり、市町村は収納事務の軽減ができるなど多くのメリットがある。

**Q** (仮称)大河ドラマ「麒麟がくる」活用実行委員会負担金とは。

**A** 大河ドラマ館設置など、経済全体の活性化を考えるために新設する委員会への負担金である。可児市の誘客宣伝・広報宣伝にかかる経費が基本となる。

**Q** めぐみ保育園大規模改造工事費について、当初予算より2割も上がる理由は。

**A** オリンピック関連や様々な工事により、鉄骨の品薄状態が続いている。鋼材や金属関係の価格は市場からかけ離れた状況となり、急激な高騰により工事

費が不足した。今回の価格高騰は想定を超えたもので、今後の他事業においては建築担当部局としっかり連携し予算計上していく。



工事が進むめぐみ保育園

#### 国民健康保険特別会計

**Q** 予備費を2億2100万円にする必要性はあるのか。

**A** 医療費等の支出につき、県からの保険給付費等交付金で全て賄うこととなっているが、医療費等の増額があった場合、予算がないと払えない状況になる。予備費については保険給付費等の3%程度持つことが望ましいと国が予算編成方針の通知で示

していたので、その額に達するまでの増額である。

議案審査の他、平成30年度重点事業の予算執行状況について報告を受け、質疑を行いました。

## 総務企画委員会

### 文化スポーツ部を新設

部設置条例の一部改正について審査しました。

**Q** 中学生の部活動や市民参画・協働という部分でかねてからの課題がある。新たな部設置によりそれらの課題への対応は。

**A** 文化スポーツ部は文化芸術スポーツの振興、文化財や歴史資産に関することを所管する。部活動は教育委員会、市民参画・協働は市民部所管として整理しており、今回新設する部に直接的な関連は少ない。

**Q** 本市の歴史・文化の一層のブランド化を進め、市民が誇りに思い、経済発展にも結びつく

ような動きを期待するが、意気込みは。

**A** 歴史・文化は本市の貴重な資源である。市民の誇りづくり、愛着づくりにつながるような事業を進めているが、さらにどのように活用していくか、新設の部で大きなテーマとして進めていく。また大河ドラマの放送は全国に本市をPRする千載一遇のチャンスである。全市一体となって取り組んでいく。

その他、市職員、特別職職員、議員の給与、報酬に関する条例の一部改正などについて審議しました。

## 教育福祉委員会

### キッズクラブ指導員の資格要件を緩和

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について審査しました。

**Q** 5年以上従事した者が資格要件に加わるが、従事日数等の要件はあるか。

**A** 日数ではなく、原則常勤で5年間適正に勤務した者、ということになる。

## 建設市民委員会

### 汚染土処理施設とリニア非常口管理用道路を視察

建設市民委員会では、平成30年12月11日に二野工業団地内にある株式会社ダイセキ環境ソリューション（仮称）岐阜リサイクルセンターとリニア中央新幹線大森地区（非常口）の工事現場の視察を行いました。

（仮称）岐阜リサイクルセンターでは、平成31年3月の操業に向けて準備が進んでおり、完成した施設の見学を行いました。施設は、分別等処理施設（受入ヤード）、浄化等処理施設、浄化土保管ヤードの順に視察しま

した。それぞれの施設において粉塵や騒音に対する対策はとられていたが、操業後でないと周辺環境にどんな影響が出るかわからないこともあるため、稼働後も議会として注視していく必要があると感じました。

リニア中央新幹線大森非常口の工事現場では、完成した管理用道路（約700m）を歩いて視察しました。こちらについても、今後ヤードなどができた段階で残土処理や仮置き場の視察を再度行う必要があると感じました。



大森非常口管理用道路にて



# 一般質問

一

## 12人が市政を問う



下記二次元コードを読み取っていただくと議場での様子を映像にてご覧いただけます。



市の方針や市民の皆さんの生活に関わる大切な内容について議員が市に対して質問を行いました。一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

### 市民参画と協働の機会拡大を

**Q** 第3期目の富田市政では、市民の参画と協働をどう進めていくのか。

**A** 特に今まで欠けていたのが若い世代の市政への参画と協働。本市が会場となる全国山城サミットなどを通じて若者がプロジェクトに積極的に参画し、協働してくれるよう呼びかける。楽しい事業に参加して体験してもらう中で、自ら考えて行動する力を育んでもらいたい。

#### 空家等対策計画の進捗は

**Q** 平成29年12月に策定された空家等対策計画は4年間の計画だが、進んでいるか。

**A** 重点的に実施する施策として、実態把握と3段階の対策を実施。実態把握では、毎年度本市職員による外観目視

で把握。

空き家の発生抑制のために相続等事前準備に関する内容を取りまとめたチラシを作成し、次年度の固定資産税納税通知書に同封予定。

また、空き家・空き地バンクに登録した旧耐震の建物除去に対しては解体工事費用の20%、上限20万円を助成することにした。空き家再生プロジェクトとの情報提供の協定を結んだ。



とみこ 富田 牧子



若者の参画と協働が期待される山城サミット

# は 選挙公約に基づく市政運営



いた ず ひろき  
板津 博之

**Q** 市長選挙公約に基づいた今後4年間の市政運営は。

**A** 我が国はこれまでの行政サービス拡大の時代から行政サービスの維持、または縮小させながら充実させていく時代を迎えている。これからは今まで以上に必要な事業の取捨選択と将来への投資チャレンジが求められる。それが、

現代が将来の不安を感じることなく今の生活を守り、次世代に大きな負担をかけない財政基盤づくりへとつながっていく。その基盤の上になつて、これまで取り組んできた4つの重点方針をさらに進めることで、「住みごこち一番・可児」の実現を目指していく。

公約の「楽しいまち」の内容は

住みごこち一番・可児			
可児市が掲げる、市民の暮らし、未来のまちづくりの目標と施策			
<b>1. 高齢者の安心づくり</b> ① 高齢者の生活支援 ② 高齢者の健康増進 ③ 高齢者の社会参加 ④ 高齢者の生活環境整備	<b>2. 子育て世代の暮らしの安心づくり</b> ① 子育て支援 ② 子育て世代の就業支援 ③ 子育て世代の生活環境整備	<b>3. 地域・経済の元気づけ</b> ① 地域活性化 ② 地域産業の振興 ③ 地域経済の活性化 ④ 地域資源の活用	<b>4. 市民の安全づくり</b> ① 防災・減災 ② 交通安全 ③ 防災・減災 ④ 交通安全

現代の生活を守り、次世代に負担をかけない財政基盤づくり  
市長選挙における選挙公約 (抜粋)

**Q** 坂戸運動公園グラウンドのリニューアルと新サッカー場整備の計画は。

**A** 2019年度策定予定のスポーツ推進計画で、運動公園グラウンドのリニューアルを含めて検討していく。運動公園グラウンドについては、より多くの市民が利用できる施設とするため、サッカー場1面及び野球場1面の基本機能に加え、多目的化、全天候に対応した人工芝化についても検討していく。

# 改定入管法と外国籍市民への影響



いと けんじ  
伊藤 健二

**Q** 国が予定する4月からの改定入管法は、外国籍市民に重大な影響を及ぼすと危惧される。今でさえ使い捨て労働の実態があり、最低賃金以下の低賃金等の違法状態が放置され、雇止めなど大量解雇問題が報道された。本市では人口の約7%が外国人だが、その人権を守るため医療受給権の保障はできているか。国保の制度運営はどうか。

**A** 国保税滞納では外国人世帯が約3割を占める。理由は制度の不理解、未手続き、困窮等と考える。対策として制度周知チラシを配布し、離職時異動等の未手続きには手続き勧奨等を行う。困窮世帯対策では、所得が減少した時は要件を満たせば離職軽減制度等を適用し、分割納付も対

応する。市国保診療費で外国人のなりすましによる保険証の取得や、海外出産に係る出産一時金の不正はない。

**「技能実習生」の人数は**

**Q** 本市に在留する技能実習生の人数は。

**A** 住民基本台帳データの在留資格別外国人居住者数で、登録人数は2018年12月1日現在447人。本市の外国籍市民7284人の約6%にあたる。



人権市民意識調査結果 (ぬくもり68号より)

## マーノの利用状況は



なかむら さとる  
中村 悟

**Q** 開館後半年が経過したが市民の皆さんからいろいろな声を聞く。各施設の利用状況とその評価は。

**A** レストランはランチタイムを中心に利用者が徐々に伸びていると聞いている。クッキングスタジオは稼働率26・8%で、地区センター調理室の平均稼働率10%程度と比較して高めの実績。健康スタジオは稼働率53・4%。中央児童センターは1カ月平均66・33人の利用で29年度広見児童センターの6・2倍の利用。絆るゝむは1カ月平均4033人で、移転前の2・9倍の利用。開館早々から想定以上の市民に利用いただき年間計画19万人を達成する見込みだ。

マーノでのにぎわいづくりを



子育て親子でにぎわう絆るゝむ

**Q** 高校生の喫煙等環境の悪化があると聞く。またイベントによるにぎわいづくりを考えた時、火気使用禁止であることを残念に思うがどう考えるか。

**A** 開館に伴い周辺環境が悪化したという声は届いていない。火気使用については原則禁止で、屋外については内容により協議していく。イベント実施の希望者へは、その目的と達成のための手段について相談を承る。

## 新総合計画で観光の位置付けは



おおひら しんじ  
大平 伸二

**Q** 2019年度策定予定の総合計画に、観光をどのように位置付けるか。

**A** 観光は、楽しいまちを推進していくためにも、今後の施策の中で重要な要素だと認識している。新たな総合計画は、これから市民の声や議会の声を反映させて策定していくので現時点でどのように位置づけるかは未定である。

### 観光産業活性化の取り組みは

**Q** 本市の観光を産業と捉えた場合どのように取り組んでいくか。各観光拠点やこれらの観光企画をつなげ、点を線にして面していくことが重要と考えるがいかがか。

**A** 今後も山城跡や癒しの空間木曾川左岸、美濃桃山陶の聖地などの観光資源を磨き上

げていく。また本年11月には、全国山城サミットを開催予定。さらにそれをステップに、2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を活用した集客と十分なおもてなしへの準備をしっかりと進めていく。集客力のある市内の既存観光施設も含めた周遊を促進する仕組みも研究していく。



戦国山城 美濃金山城跡 (空撮)



# は かわまちづくり計画の進捗



たかぎ まさひろ  
高木 将延

**Q** 可児市かわまちづくり基本計画に基づく事業の進捗状況はどうなっているか。

**A** 拠点施設となる（仮称）土田渡多目的広場は進捗率64%で、現在はグラウンドの路盤整正等を進めている。広場北側の堤防には水辺に下りられる階段が国土交通省の施工により設置される計画で、河畔林の伐採に着手する。対岸とのスムーズな周遊を考え、太田橋の歩行者用アンダーパス整備の計画があるが、課題が多く現時点で構造等は決まっていない。可児川合流付近には人道橋をかける計画で、橋梁予備設計と、付近の道路から橋までをつなぐ歩道の詳細設計を行っている。各所工事を行っている間も利用者の安全に十分配慮し工事を進め

ていく。

**ボランティアへの支援は**

**Q** 遊歩道整備など大きな役割を担う市民ボランティアとの連携をどのようにしていくのか。

**A** 増水により被災した遊歩道の復旧に関しては、修復困難箇所における市での対応や、復旧資材の提供を行う。担い手確保に関しては、活動のPR協力など後方より支援していきたい。



木曾川左岸遊歩道からの風景

# 乳児用液体ミルクの備蓄を



やまだ よしひろ  
山田 喜弘

**Q** 乳児用液体ミルクは、2019年春に国内製造メーカーが製造・販売を予定している。本市でも乳児用液体ミルクを備蓄してはどうか。

**A** 本市は南海トラフ地震の避難者数を想定した避難乳幼児用粉ミルクを備蓄している。国内で製造・販売が可能となったものの、商品が一般に流通していないため、国内で液体ミルクの購入が可能になれば、価格や保存方法を考慮し、備蓄の可否を検討している。

本市の対応はどうか。また、重さ対策としてデジタル教科書を導入してはどうか。

**A** 文部科学省の事務連絡を2018年9月16日に文書にて市内各小中学校に周知した。家庭学習において教科書を使用してほしいので、国語・算数など必要教科の教科書は持ち帰らせている。その他の実技教科書や資料集などは学校に置いている。また、持ち帰る教科書等を児童の判断に任せている学校もある。なお、重さ対策としてのデジタル教科書の導入は考えていない。

## 小中学生の携行品の重さ対策は

**Q** 文部科学省より児童生徒の携行品に係る配慮が通知され「置き勉」が認められた。



海外で流通する液体ミルク

## 広見東部地域開発の可能性



かわかみ ふみひろ  
川上 文浩

**Q** 広見東部インターチェンジ付近の開発をどのように考えているか。

**A** ここ数年間、東海環状自動車道東回り沿線や岐阜県内では工業団地用地が不足の状態が続いている。当該地は平坦地の開発で工期が短期間で済む利点を生かし、立地可能性の観点から、商業用地から工業用地に切り替えていく。

**Q** 今回の補正予算の目的は。

**A** 早くめどを立ててぜひ推進したいが、時間のめど、投資しただけの効果が得られるかを調査するための補正を提案した。

### 色覚異常に配慮した対応を

**Q** 色覚チェックなどの導入状況は。

**A** 平成28年度の可見市保健



可見御嵩インターチェンジ付近の開発構想図  
(経済政策課より 地元説明資料)

主事会で、紹介を兼ね各学校へ配布し、現在10校が使用を始めている。残りの学校においても、従来チェックの在庫分がなくなり次第、購入していく予定だ。教室掲示は色覚異常者に限らず、集中心向上のため教室前面の掲示物は極力削減し、使用する色やその組み合わせ、色数を減らすなど、見やすさを意識した工夫がされている。

## 外国籍市民への防災の取り組み



やまね かずお  
山根 一男

**Q** 本市には約7000人の外国籍市民が居住しており、災害時には情報弱者となる可能性が高い。そうならないために、普段から防災意識の向上や災害情報の伝達方法について整備しておく必要があると考えるが、外国籍市民への防災の取り組みとしてどのようなことが行われているか。

**A** 外国籍の市民が転入されたときには、外国語版の防災ガイドブックを配布し、広報メールの登録を呼びかけている。また、可見市国際交流協会では、防災ワークショップや防災まち歩き等を行い啓発している。

### 防災時の対応は

**Q** 災害発生時の外国籍市民への対応策は。

**A** 大規模災害が発生した時には、可見市国際交流協会と共に「災害時多言語支援センター」を開設する。これは多言語による情報発信や、指定避難所の巡回、多言語による相談窓口の開設等がその役割となっている。現在、ボランティアスタッフとして29名が登録されている。さらに増やしていきたい。

### その他の質問

西可見中学校正門下から春里への都市計画道路の開通を



国際交流協会主催の防災ワークショップ



## これからの地域公共交通



わたなべ ひとみ  
渡辺 仁美

**Q** 地域公共交通に関する計画の基本的な方針は。

**A** 市内の交通弱者の移動手段となるよう現状の公共交通を維持、改善していく。あわせて、市外からの来訪者にも対応できるように、可児駅、新可児駅を中心とした公共交通が相互に連携した公共交通ネットワークの形成や、利用者が安心して利用でき、わかりやすい公共交通の利用環境の充実を図っていきたい。

### オープンデータ活用による効果

**Q** オープンデータを活用する場合、地域公共交通を利用する市民、そして観光客にはどんなメリットがあるか。

**A** スマートフォンなどで利用される地図検索や経路検索



整備が進む可児駅前広場

アプリにより、鉄道やバスなどの乗りかえ案内が可能となり、公共交通の利便性が飛躍的に向上することが期待できる。また、外国語による公共交通の利用案内が可能となることから、外国人観光客の増加も期待できる。2018年度内のデータ公開を目指す。

## 市営住宅の今後の方針を



のろ かずひさ  
野呂 和久

**Q** 2018年5月現在、11団地285戸の市営住宅がある。その中には建築から30年以上のものもあり、耐用年数が経過した住宅も含まれる。今後の本市の方針は。

**A** 耐用年数を経過した市営住宅は東野住宅69戸と下切住宅17戸である（全市営住宅の約30%）。平成21年度に策定した可児市公営住宅長寿命化計画には、地域事情や特性、ニーズ等をふまえ、建て替え、修繕、用途廃止の判定があり、東野住宅は維持・改善事業を行っている。下切住宅は修繕としているが、長寿命化計画の見直し時期が2019年度であることから、再判定する予定である。

市営住宅入居者からの要望  
対応は

**Q** 入居者から寄せられるさまざまな要望へはどのように対応しているのか。

**A** 個人や自治会等からの要望は、本市で対応すべき事項は必要に応じ現場を確認し、係・課で情報を共有している。市営住宅全体の平等性や公平性等を担保しつつ対応している。



長寿命化計画に基づき改修中の市営東野住宅

## 安全安心なまちをどう実現するか



あまう よしあき  
天羽 良明

**Q** 高齢化で行方不明者が増えている現状はあるか。

**A** 2018年4月1日現在75歳以上の高齢者人口は1万1844人、認知症の方は10月末時点で2333人で、介護が必要な方は増えていくと見込んでいる。徘徊の実態把握はしていないが、防災行政無線による行方不明者捜索の放送での認知症の疑いのある方は、2017年度は6件、2018年度上半期は3件あった。

### 人の目だけで命を守るか

**Q** 防犯カメラ映像が、子どもの誘拐事件やひき逃げ事故の解決の糸口となっている。本市での不審者情報も毎年20件以上ある。市民の命を守るため防犯カメラの導入や小型

発信機による位置情報システムの構築で子どもと認知症高齢者を見守る考えは。

**A** 素晴らしいシステムだが、厳しい予算を考えると、億単位の事業は取捨選択が求められる。重点施策は何かを考え、身の丈にあった政策議論が必要である。しかし、計画立案時には想定しなかったことが技術の進歩により可能になることも十分あるので、柔軟性も持ちながら検討を進めたい。



通学路等の防犯カメラ(伊丹市)

## 議会レポート

このコーナーでは、議会が本会議以外で行っているさまざまな活動を、写真で報告していきます。



### ▲中濃十市議員研修会 (11月5日)

中濃十市議会議長会議員研修会が中部学院大学各務原キャンパスにて行われ、龍谷大学教授の土山希美枝氏より、「質問力でなう政策議会」をテーマに講演いただきました。

### ▼帝京小学校こども議会 (11月26日)

帝京大学可児小学校6年生のみなさんが議場見学、議会体験を行いました。「財政困難の折どの政策をやめるか」という課題について話し合い、採決するという体験をすることで、議会がどんなところなのかを学びました。



※「議会のトビラ」は、次回発行（5月1日発行）分より、表紙と裏表紙以外を2色刷りに変更予定です。



# 総務企画委員会視察報告

本市が生誕の地とされる明智光秀を主人公とする大河ドラマ「麒麟がくる」の放送決定を受け、昨年放送されていた「西郷どん」の地元鹿児島市と指宿市を訪れ、その取り組みについて視察しました。

鹿児島市は、平成24年から明治維新百五十周年事業として観光事業をはじめ各種取り組みを実施しており、歴史的資料の整理、まちの修景事業、PR活動等放送前から進められていました。また、過去2度の大河ドラマを経験していることもあり、取り組みに余裕を感じました。

指宿市は、西郷隆盛との直接的なつながりは少なく鹿児島市と比べ戦略的には難しい面もあったようですが、既存施設を利用したドラマ館の運営や市内道路等の整備、ボランティア育成など、時間がない中しっかりと

り組んでいました。

大河ドラマの放送をきっかけに、観光交流と地域産業の活性化を推進し、また本市の魅力在全国に発信する絶好の機会として活かすことができるよう、限られた時間の中で行政、議会が協力して全力で取り組まなければならぬことを痛感しました。



鹿児島市役所にて

# 教育福祉委員会視察報告

平成30年10月25日・26日に地域福祉の取り組み等に関する行政視察を富山県内（南砺市・富山市・富山県社会福祉協議会）において行いました。

南砺市では、地域医療再生・地域包括ケア推進の取り組みについて学びました。医師不足などにより、医療崩壊の危機に陥ったことから、地域医療について住民とともに考える機会を作り、継続してきました。住民の活動は、医療のみならず「地域づくり」への取り組みに発展しています。

富山市では、まちなか総合ケアセンターについて学びました。子育てを支える産後ケア応援室、病児保育室や、在宅診療に特化したまちなか診療所など、手厚く充実した支援が行われています。

富山県社会福祉協議会では、ケアネット活動について学びま

した。小地域を単位とし地域住民が見守りや話し相手などの支援を行い、支え合いの地域づくりにつながっています。県社協がくまなく県内市町村社協をフォローしていることにも感じました。

今回の視察では、富山県全体として安心して暮らせる地域づくりに注力していることが強く感じられ、本市でもしっかりと歩みを進めていかなければならない、という気持ちを新たにしました。



富山市まちなか総合ケアセンターにて

## 第1回定例会のお知らせ

2月

26日 開会日（議案説明）

26日 予算決算委員会  
27日

3月

6日

7日 一般質問・議案質疑

8日

11日

〃 予算決算委員会

14日

11日 建設市民委員会

12日 総務企画委員会

13日 教育福祉委員会

22日 閉会日（委員長報告・討論・採決）

\*会議は午前9時開会の予定です。

（2月26日の予算決算委員会と3月22日の閉会日は午後1時開会予定です。

3月11～13日の常任委員会は、予算決算委員会終了後の開会となります。）

日程は、都合により変更となる場合もあります。



チョット

おじゃまします

※今回は、遊びを通じて子どもの健全育成に取り組んでいる「昭和のおそびパーク」さんに、富田牧子議員と渡辺仁美議員がおじゃまして、代表の加藤さんにお話を伺いました。

広報委員：どのような思いでこのような活動を始められましたか。

加藤さん：一言で言えば、子どもたちの笑顔が見たいからです。15名のメンバーの多くは教員退職者で、教育の大切さを実感してきた者たちです。その上で遊びを通して、子どもたちと気持ちが通じればいいなという思いから始めました。

広報委員：どんな遊びがありますか。

加藤さん：けん玉やこま回し、天狗下駄のほか、ペットボトルや牛乳パックを再利用して作ったドローンや飛行機、輪投げなど13種類ほどあります。けん玉名人を作ろうという企画もありますよ。

広報委員：楽しそうな企画ですね。おもちゃを作るときの工夫のようなものはありますか。

加藤さん：こまや竹馬などの昔ながらの遊びのほか、飛距離や高さを競うなど飽きさせない工夫をしています。

広報委員：昭和の遊びを紹介し、遊びを通じて子どもたちに何を語りかけますか。

加藤さん：ここでは、スマホやゲームと違う遊びに夢中になったりしますので、「いいね!」とか、「やったね!」とかの言葉だけでも充分気持ちが通い合います。そのような場を提供できるよう心がけて活動しています。子どもにかかわる施設や団体から「昭和のおそびパーク」に声をかけてもらうととてもうれしいです。

## 地域のかがやき 地域の笑顔

桜ヶ丘／乳幼児学級クリスマス会



サンタさんが来てくれたよ

下恵土／親子でミニ門松を作ろう



手作りの門松でお正月を

## 取材を終えて

昭和のおそびパークは年10回ほど開催しており、今後は地区センターや中央児童センター「にこっと」等での開催を計画しているとのこと。子どもだけでなく家族と一緒に楽しむ機会にできると感じました。



Find us on Facebook

可児市議会



「可児市議会だより」は再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。